

イベントもりだくさん あゆ一む祭



10月8日、開館3周年記念のあゆ一む祭が行われました。当日は絶好の好天に恵まれ、ステージイベントや、芝生広場での売店などに大勢の人が集まりました。中国雑技芸術団のステージでは、目隠しでの鞭や、高度なバランス感覚など技が決まるたびに驚きの声と、大きな歓声があがりました。展示や体験コーナーにも多くの人が訪れ「芸術の秋」を楽しみました。

旬のものが一番おいしい 郷土食伝承事業



10月11日から24日にかけて町内の小学6年生を対象に、食の文化街道推進会議の皆さんによる郷土食伝承事業が行われました。伝統的な料理を、実際に舌で味わって、更に下の世代にも伝えてもらいたいとの思いから行われている事業です。地元の旬の食材を使用した芋煮、冷汁、栗ご飯などが用意されました。児童たちにとって、自分を育ててくれた味はいつまでも心に残ることでしょう。

秋の味覚をいただきます こぐわ保育園でさんま振る舞い



10月12日、こぐわ保育園で長井西置賜魚商組合（平田昌弘理事長）によるさんまの振る舞いが行われました。気仙沼港に水揚げされたさんま約70匹が炭火で焼かれると、辺りには香ばしい、いいにおいが漂いました。祖父母参観日だったこの日、園児たちはおじいちゃん、おばあちゃんに小骨をきれいにとってもらいながら、焼きたてのおいしいさんまを口一杯にほおぼりました。

楽しく体を動かそう RO*KUフェスティバル



10月28日、東根地区公民館でRO*KUフェスティバルが行われました。人工芝グラウンドではユニホック等のニュースポーツ、館内ではベリーダンス・RO*KUビクスダンスのダンス体験、囲碁将棋教室、エンジョイ吹き矢等を子どもから大人まで50人以上の参加者が楽しみました。また、ボランティアスタッフ協力のもと芋煮会を開催。楽しい活動でお腹を空かせた参加者の皆さんにおいしい芋煮を振る舞いました。

鮎貝語り部クラブが ふるさと塾活動賞を受賞

10月14日、鮎貝語り部クラブにふるさと塾活動賞が授与されました。

鮎貝語り部クラブは平成15年に地区公民館事業の語り部講座をきっかけに、サークルを立ち上げました。

少しでも多くの人に語り、歴史文化の保存と地域発展に寄与したいとの思いから、小学校やデイサービス等での出前公演を重ねてきました。

子どもたちにもふるさとへの愛着と誇りを育む活動や、地域コミュニティの活性化への貢献が認められ、このたびの受賞となりました。おめでとうございます。

